

# 事務事業チェックシート

事務事業名称		友好交流			事務事業コード	306020001			事業区分	実施計画							
事業期間		不明～継続			担当所属名	秘書課											
事業の性質分類	○	①ソフト関係事務事業(市民サービス)	④施設等の維持管理的な事務事業		根拠法令	無											
		②整備関係事務事業	⑤行政の内部管理事務事業		根拠条例	無											
		③施設等の建設事務事業	⑥経常的な事務事業		必須業務の有無	無 内容:											
事業の経緯 (市民ニーズ・地域課題、これまでの対応)	国際化が進む中、異なる文化や価値観を理解し、豊かな国際感覚などを身につけた人材育成が求められている。				これまでの成果	成果の内容	友好・姉妹都市との交流や異なる都市の文化等を理解する機会を提供することにより、市民等の豊かな国際感覚や郷土に対する理解・愛情を育んでもらうことができた。										
事業目的	友好・姉妹都市との交流や異なる都市の文化等を理解する機会を提供することにより、市民等の豊かな国際感覚や郷土に対する理解・愛情を育んでもらう。					指標名	友好交流事業参加者数										
						指標の推移	単位	H20実績	H21実績	H22見込							
事業概要／手法、内容(施設概要／規模、階数、建築年度など)	友好・姉妹都市との訪問団派遣・受入れ事業を実施する。また、長岡京市友好交流協会と語学講座、講演会、中国料理教室などの友好交流に関する事業を連携する。訪問団の派遣・受入れ事業を委託している。					対象者名	市民のほか、友好交流を希望する人。										
					対象者の推移	単位	H20実績	H21実績	H22見込								
					将来の動向	市民は微増傾向にある。											
事業の位置づけ (総合計画、関連計画、緊急度など)	総合計画3-6-2				現状の分析 (事業の必要性、市の関与の妥当性、手法の適正など)	友好・姉妹都市との相互理解と友好親善を図るうえにおいて、市が友好交流事業に取り組むことは妥当である。また、民間で語学講座等を実施する団体は、あくまで自己啓発が主体となるが、当事業は、国際理解や郷土への理解・愛着を持てる人材育成を目標としている。											
【収入】	金額(円)／年度		H20決算	H21決算	民間委託		委託の現状										
	使用料・手数料		0	0	受け皿の存在		友好交流協会										
	国支出金(補助率)		0	0	市における類似事業(所属課)		平和施策推進(政策推進課) 国際理解教育推進(学校教育課)										
	府支出金(補助率)		0	0													
	その他( )		0	0													
合計		0	0	近隣市町の状況		向日市:友好都市杭州市(中国)との友好都市盟約25周年記念事業を開催予定 大山崎町:国際理解講座、ホームステイ(1泊2日)受入先の斡旋、英語カフェ等											
【支出】	金額(円)／年度		H20実績	H21実績	国、府の補助金の動向		無										
	人件費	正規職員	従事人数(人)	1.0	1.0	廃止したときの影響		友好・姉妹都市との相互理解や友好親善活動の進行と豊かな国際感覚を持つ人材の育成が停滞すると予想される。									
		再任用・嘱託職員	従事人数(人)	0.0	0.0	今後の方向性 (現状維持・拡大・縮小・統合・廃止など)		方向性: 現状維持 市として市民の友好交流や国際理解を深めていくために取り組む必要がある。引き続き長岡京市友好交流協会と連携を図り、多くの市民等が参加し、幅広い友好交流・国際理解ができるような事業について工夫を凝らす。また、若い世代の育成にも力を注ぎ、青少年による交流活動がより幅広い分野で行われるように取り組む。									
	科目	1	2	1	11								645	H20決算	H21決算	H22見込	
	事業費(予算・決算)		5,456,513	2,937,823	その他の特記事項 (留意事項など)								無				
合計		13,456,513	10,937,823	【収支】		H20決算		H21決算	H22見込								
一般財源充当額		13,456,513	10,937,823	対象者あたり一般財源充当額		170		138	157								
主な事業費の詳細 (H22見込)	友好代表団等滞在委託料 2,934,540円																